

金高の強みを紹介！

生徒への指導が充実！

・総合型選抜（AO）、学校推薦型入試に向けて、全教職員が個別指導。令和2年度は、延べ80人の受験予定者に対して、教職員が小論文対策の添削指導や面接・口頭試問対策の指導を行っています。国公立大学や私立大学への入試に全力で教職員がサポートします。

生徒同士、生徒と教職員との厚い信頼関係！

・学校行事や部活動など、限られた人数のなかで先輩・後輩が話し合いながら活動しています。
・1クラスの人数が多くないため、教職員は一人一人の生徒により手厚く指導することができ、生徒と教職員の間には自然と信頼関係が構築されます。

令和元年度卒業生の進路状況

区分	計
国公立大	17
私立大	60
国公立短大	1
私立短大	1
大学校・短期大学校	2
医療系専門	2
専修・各種	2
進学計	85
その他	1
合計	86

大学進学率 89.5%は過去最高

国公立大学の進学先（17人の内訳）

区分	計
北見工業大学 工学部	3
北海道教育大学釧路校 教員養成課程	1
室蘭工業大学 理工学部	1
弘前大学 人文社会科学部	2
札幌市立大学 看護学部	1
釧路公立大学 経済学部	1
岩手県立大学 総合政策学部	2
岩手県立大学 社会福祉学部	2
岩手県立大学 ソフトウェア情報学部	1
岩手県立大学 看護学部	1
都留文科大学 教養学部	2



真理・前進・友愛の柱とともに

特集 金ヶ崎高等学校

地域と共に歩み続けて

町内唯一の高校として

県立金ヶ崎高等学校は昭和23年に設立されました。令和2年度の生徒数は154人（全日制、普通科）。近年、生徒数は減少傾向ですが、生徒は少ない人数のなかでも自分たちで考え、意欲的に活動に取り組んでいます。

金ヶ崎高校は、町内唯一の高校として長年、地域とともに歩んできました。創立以来「学習の金高」と言われている金ヶ崎高校。生徒の学力向上はもとより、生徒自らの可能性を追求し、社会に貢献できる人間になることを目指しています。

金ヶ崎高校では、クラスマッチや青陵祭（文化祭）の生徒会行事のほか、町内グリーン作戦など地域へのボランティア活動も積極的に行っています。

平成30年度には創立70周年を迎え、英語検定の受検サポートなど、語学研修にも力を入れています。

また、部活動では、運動部の硬式野球（男）、陸上競技（男女）、サッカー（男）、バスケットボール（男女）、バレーボール（女）、ソフトテニス（男女）、ソフトボール（女）、卓球（男女）、剣道（男女）、弓道（男女）のほか、文化部では美術、吹奏楽部があります。

金ヶ崎高校では、保育園などへの「保育体験学習」、医療機関などへの「ふれあい看護体験学習」、「総合的な探究の時間」などの取り組みも行っています。「総合的な探究の時間」では、2年生の生徒が年度初めから自ら課題を見つけ、大学や研究機関、病院や官公庁などへ取材し研究します。研究の発表は、青陵祭で発表するほか、その後も研究を引き続き行い、3年生まで研究を続けます。

金ヶ崎高校では、進学後、地元に戻り、地域で中心となって活躍できる人材の育成を目指しています。生徒が、「地元でこういう仕事に就きたい。そのために大学ではこれを学びたい」と自分で理解して勉強することが大切だと考えています。

私は昨年から3年生の生徒の面接練習を行っています。が、会話をしていると、事前に進学先についてしっかりと調べている生徒はよくわかります。「総合的な探究の時間」を通じて、生徒自身が一生懸命調べる姿勢が身についているからだと思っています。

金ヶ崎高校では、自分で調べる力が身につきます。また、少人数指導により生徒に細やかな指導ができます。

私は、教職員に「生徒に学問の面白さを伝えてほしい」と話しています。生徒が試験のためだけに



将来、地元で活躍できる存在に

おいかわ けんいち
及川 研一 校長

勉強するのではなく、学ぶことを面白いと感じ自ら学ぶ姿勢をとってほしいからです。
金ヶ崎高校では、少人数指導により、先生と生徒が接触する時間が長いので厚い信頼関係があります。
今後は、生涯教育センターなどとの連携を強化し、町民の皆さんにも金ヶ崎高校の様子を発信していきたいと考えています。
生徒には将来、地元就職して活躍するような人材に育ててほしいです。